

備前市施策評価シート

(平成22年度事業)

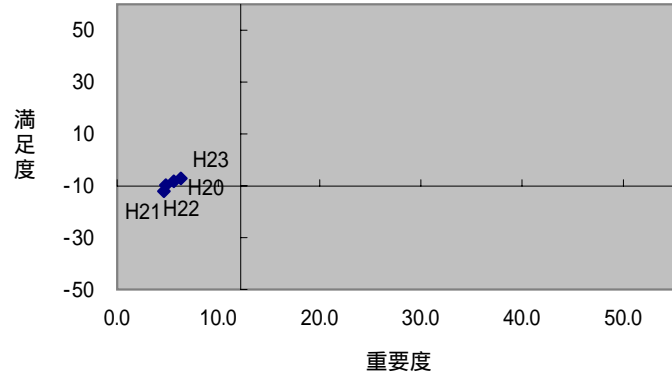
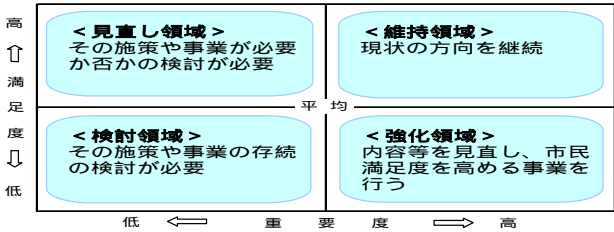
施策名 (小項目)	道路	コード	作成者	役職	都市整備課長
		01-01-11	氏名	高橋昌弘	
			電話	64-1833	
		このシート作成に要した時間		1.0 時間	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、観光等で備前市を訪れる道路利用者全ての人が安全安心して円滑に通行できるよう整備、維持管理をしていく。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の道路網は、山陽自動車道をはじめ市内を東西に横断している国道2号を軸とし、その他の国道や県道により骨格が形成されているが、現在の車社会では、多くの道路で渋滞、事故等が発生し、何らかの形で弊害もたらされている。特に、国道2号は、朝夕の通勤時間帯の渋滞が著しくこれに流入する各道路にも影響を及ぼし、日常生活に支障をきたしていることから国道2号の整備が急務であり、その他幹線道路の改良も必要である。また、市道においては、生活道路として日常的に市民が最も多く利用していることから、道路拡幅等地域の実情に合った整備に努めていく必要がある。また、架橋事業の早期事業完了が望まれている。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>国道2号については、渋滞緩和と活性化を図るため整備促進を国に強く要望する。</li> <li>国道250号については、交通安全施設及び道路拡幅改良やバイパスの検討について関係機関に要望する。</li> <li>日生地域の渋滞緩和など安全安心のまちづくりの観点から県道寒河本庄岡山線の早期完成を県に要望する。</li> <li>生活道路は、国の補助制度を有効に活用するとともに地域住民の協力を得ながら整備促進に努める。</li> <li>交通弱者の安全を確保するため主要道への歩道整備を促進する。</li> <li>市道の維持管理に努めるため、ボランティア推進事業を推進し、協働による市民参加で環境美化に努める。</li> <li>日生頭島線第2区間の早期完成を目指す。</li> </ul>	

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H20	H21	H22	H23
重要度(%)	5.6	4.6	4.8	6.3
満足度(%)	-8.3	-12.1	-9.7	-7.2



調査結果に対するコメント、市民の反応等	道路に対する市民からの要望は非常に多い。重要度、満足度が低いのは、生活道路については概ね整備ができていたためと思われる。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H20	H21	H22		H23	H28
成果指標 道路舗装率	目標	%	81.0	84.0	84.0	H23	85.0
	実績	%	83.3	83.3	83.9	H28	90.0
	達成率	%	102.8	99.2	99.9	-	-
	ベンチマーク					(舗装済延長 396,546m / 市道総延長 472,182m)	
参考指標 ボランティア参加団体年間活動回数	目標	回	160	180	180.0	H23	180.0
	実績	回	185	195	197.0	H28	200.0
	達成率	%	115.6	108.3	109.4		
	ベンチマーク						
参考指標 架橋事業進捗率(事業費ベース)	目標	%	9.4	10.8	29.5	H23	47.0
	実績	%	7.7	9.8	23.5	H28	100.0
	達成率	%	81.9	90.7	79.7		
	ベンチマーク						
参考指標	目標						
	実績						
	達成率	%					
	ベンチマーク						

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)										施策への 貢献度	
				平成20年度				平成21年度			平成22年度				平成23年度
				直接 事業費	人件費	人工数		直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数		当初予算 (直接事業費)
1 国道等整備促進事業	C	国道2号(岡山県東部)整備促進期成会負担金	単市	200	92			200	0			200	0	0.00	474
		国道2号(岡山県東部)整備促進期成会事務	単市		395			0	595			0	880	0.09	
		国道2号(岡山県東部)整備促進要望事務	単市		224			0	93			0	112	0.01	
		国道374号整備促進期成会会費	単市	50	0			50	93			40	0	0.00	
		国道374号整備促進要望事務	単市		46			0	204			0	0	0.00	
		国道250号整備要望事務	単市		0			0	0			0	0	0.00	
		道路整備促進同盟会・全国協議会要望事務	単市		91			0	0			66	0	0.00	
		(社)日本道路協会負担金	単市	30	0			30	0			30	0	0.00	
		中国国道協会会費	単市	60	0			60	0			60	0	0.00	
		中国横断自動車道建設促進岡山県期成会会費	単市	2	0			2	0			2	0	0.00	
2 県道改良事業	C	道路改良県工事負担金	法定	20,130	197	0.03		24,898	338	0.04		14,116	466	0.06	23,400
		県道改良要望事務	法定	0	513	0.06		0	2,017	0.25		0	1,727	0.20	
3 県道整備促進事業	C	県市町村道整備促進期成同盟会負担金	単市	15	29			15	0			15	0	0.00	125
		中部高原地域整備促進期成会負担金	単市	50	105			50	0			50	0	0.00	
		研修会等参加負担金	単市	10	22	0.01		10	372	0.04		5	0	0.00	
		県土木協会会費	単市	50	0			50	0			50	0	0.00	
		中国地区用地対策連絡会会費	単市	30	0			0	0			0	78	0.01	
4 県道維持管理事業	D	岡山アダプト推進事業事務	補助	0				0	571			0	694	0.07	0
		岡山ロードサポート事業事務	補助	0	624	0.04		0	186	0.08		0	94	0.01	
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度								
				501,752	67,453	9.59		448,059	80,114	10.48		1,563,639	92,475	12.05	1,772,643

以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	それぞれの管理区間との連携	連携を密にすることにより、線のだけでなく面的な整備を進めていく
地元区会	道路管理のためのボランティアの推進	公共物に対する愛着心を養い、維持管理費の軽減を図る

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
<成果指標の妥当性> 1 施策の目的・成果を表現しているか?	4	市民との協働による道路の維持管理活動が増えつつあり、通常の維持管理はボランティアで達成できている。道路整備状況について、舗装率は妥当と考える。	
<事業構成の妥当性> 2 手段は最適か?	3	概ね妥当である。負担金等については他市の状況も見ながら廃止、縮小も検討したい。	
<施策の有効性> 3 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	ボランティア参加団体の活動回数は、達成している。また、架橋事業は昨年を上回り目標達成は可能である。	
進行年度(H23年度)の取組内容 (課題解決状況)		平成23年度に繰越していることからこの完成を最優先させることにしている。架橋事業は橋梁部を発注し計画どおり進行している。用地補償関係についても交渉中であり年度内の契約締結を目指す。	
翌年度(H24年度)の取組目標		道路改良、架橋事業については年度予算を確実に執行する。	
二次評価者コメント		市道日生頭島線については、26年度末完成へ向け概ね順調であり、今後の予算確保と適正な事業執行に努めてください。幹線道路については、ブルーライン延長工事の早期完了と期成会を中心とした国・県道の整備促進の要望活動を進めてください。生活道路については、地区住民の意向を踏まえ効率的な維持管理に努めてください。	
役職 産業部長 氏名 竹林 幸一			

基本施策への  
貢献度  
4 やや高い

施策構成事務事業の評価

所 属 長 評 価

記入しきれない場合の  
続き

施策を構成する 事務事業	事務事業 評価結果 A～E (高～低)	細 事 業	事業分類	事業費等 (単位:千円,人)										施策への 貢献度
				平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度	
				直 接 事業費	人件費	人工数	直 接 事業費	人件費	人工数	直 接 事業費	人件費	人工数	当初予算	
5	道路等新設改良事業	道路新設改良事業	補助	83,349			148,276	21,748	3.38	374,322	29,317	4.65	181,551	
		橋梁新設改良事業	補助	0	26,684	4.21	6,016	1,673	0.23	46,252	2,843	0.36	36,050	
		用地購入等事務	補助	6,144			0	5,399	0.68	0	7,845	1.00	0	
6	道路等維持管理事業	道路維持管理事業	単市	41,201	9,386	1.18	50,792	4,358	0.63	38,999	8,719	1.01	20,864	
		橋梁維持管理事業	単市	3,141			7,532	1,443	0.22	120	1,031	0.11	500	
7	市道等管理事業	市道等管理事業	法定	4,686			3,694			7,226				
		道路占用許可事務	法定	0			0			0				
		市道水路占用許可事務	法定	0			0			0				
		道路官民境界事務	法定	0			0			0				
		道路用途廃止事務	法定	0	12,507	1.79	0	15,215	1.72	0	13,464	1.46	10,905	
		市道認定・市道編入事務	法定	0			0			0				
		特殊車両通行許可事務	法定	0			0			0				
		道路台帳補正事務	単市	5,881			8,470			0				
8	協働による市道等管理 事業補助金	道路河川等ボランティア推進事業 補助金	単市	1,567	572	0.10	1,673	651	0.07	1,743	405	0.05	2,010	
9	日生架橋建設事業	測量調査設計業務	補助	132,720	2,890		37,380	1,059		34,461	2,119	0.24		
		日生頭島線新設工事	補助	167,032	2,641	1.43	150,480	13,002	3.04	976,431	10,923	1.30	1,496,764	* H21終了
		日生頭島線用地購入事務	補助	15,101	844		2,003	2,652						
		日生頭島線関連事務	補助	5,879	4,539		6,378	8,445		69,451	11,758	1.42		
道路・橋梁新設関連事業		測量調査設計業務	補助	5,828	1,000									* H20終了
		日生頭島線新設工事	補助	8,395	1,694	0.61								* H20終了
		日生頭島線関連事務	補助	201	2,358									* H20終了
				481,125	65,115	9.32	422,694	75,645	9.97	1,549,005	88,424	11.60	1,748,644	